

8

がつ

かせ・そら・たいよう おたより

お盆が過ぎると、少しずつ秋を感じる雲になったり、風が吹いたりあるのですが、今年はまだまだ暑い毎日です。8月は長いお休みのご家庭も多く、それぞれに楽しいお休みを過ごされたかと思ひます。「おはよう」と久しぶりに登園してきた子どもと、日焼けした顔、汗をかいた姿、あんなに元気な様子、想像できました。そして、楽しい経験も話していました。園では、プールに入り、全身で水の感触を楽しみました。

8月は園内で過ごしていましたが、9月は園外に出かけることも多くなると思ひます。季節は、秋へと向かっていきますが、まだ熱中症の心配です。しっかり水分補給と休息をし、毎日を元気に過ごしたいと思ひます。

かせぐみ

今年の夏は天気の良い日が多く、プール遊びや感触遊びなど夏の遊びが沢山できました。プール遊びでは「ワニ泳ぎ」とせんたきで波を作るのが大好きな子どもたちが「せんたきしよう〜」と言って、皆でグルグル回り泳がせるとワニ泳ぎをして身体が波で動く感覚を楽しみました。最初は保育者が提案していたことも次第に子どもたちから「波をつくろう!」と言ったり子ども同士で「いーせーのーでジャンプしよう」と声を掛け合ったりする姿が見られ、プールが大好きになりました。感触遊びでは寒天や氷、パスタなど様々なものに触れて遊びました。「やわらかいね」「冷たいね」と思い思いに感じながら話をする姿もありました。途中で「水を入れてみたらどうなるかな?」「混ぜてみる」など子どもたちがやってみようと言った姿もあり様子を見ていると色が変わった!すぐに溶けた!など色んな気づきや発見ができています。少しずつ遊びの中でやってみようと言った姿が増えてきています。やってみようと言った姿が沢山あります!子どもたちの思いを大切に色んなことに挑戦する姿を見守りたいと思います。

最近の遊びの様子

1つの玩具を色々な場面に合わせて見立てたり遊びや、この遊びを楽しむ姿があります。保育室にある風呂敷は子どもたちも大好きな玩具で肩に結んでマント、頭からかぶってお化け、ままごとで使って遊んでいます。そしてままごと遊びでは今までとは違い赤ちゃんやお店の人になりきっている姿もあり友達と役割になりきって楽しむ姿があります。また、重たい物を「一緒に持とう」と声を掛け合ったり運んだり風呂敷を一緒に畳んだり一人で難しいことを友達と一緒にやる姿が少しずつ見られるようになってきました。遊びの中で思い通りにいかず、ぶつかることもあります。子ども同士で声を掛け合っている姿が見られるようになり成長を感じています。

おねがい! プール遊びは終わりましたが暑い日は引き続き水遊びやシャワーをします!タオルを引き出しに入れておいて下さい。

そらぐみ

7月から楽しんできたプールが終わりました。そらぐみのプールは初めての水泳帽をかぶることから始まりました。始めの頃は水に入ること満足に、プールの中を走り回って鬼ごっこを楽しんでいました。それが段々顔を水につけるようになり、ついに水の中で目を開けられるようになる子どももいました。色つきの輪を水の中に入れて色もあてるゲームのようなことをしていると、「ぶぶんも」と数人の子どもも楽しんでいました。その頃から、大胆に楽しむようになり、後半には水の中に自らダイブするように楽しむ姿もありました。もちろん中には水が苦手な子どももいますが、その子どもなりに水に慣れ、水の中の苦手意識を克服しようとしていました。そして、これまでは数人ずつであそんでいた子どもたちが、この8月になり、プールを通して、一つのクラスとして、保育者を介さなくても、子どもたちだけで相談して楽しんでいく場面があり、成長を感じることができました。普段の生活や遊びの中では、人数でのグループになることがほとんどですが、一瞬でもそんな場面ができて嬉しかったです。これからどんどん、自分の世界を広げていき友達と関わり認められたいと思ひます。そして、そのお返しにできるくらいになりたいと思ひます。

運動会Tシャツ Tシャツの中にスリッパを入れて、ひもでTシャツを丸く巻き、かた結びを二回して終わりました。子どもたちにとってはかた結びをするのが難しいようで、苦戦していました。沢山の物を入れている袋を結んでいるからできるかな?と思ひ、このためですか?素材が変わると難しいようでした。それでも、子どもたちは「あれ?」と言いつつ、頑張っていました。スリッパもたくさん使った子ども、少しで満足する子どもなど様々でした。そして下準備が完成し、楽しみにしていた染める日かやってきました。熱いお湯も使った、絶対にぬめりはないと約束して、一人ずつ真に自分のTシャツを染め、染料の中に入れました。緊張した表情や笑顔で楽しむ子どもたちです。白いTシャツが、どんどん色が変化、色んな様子を見てワクワク、とても興味深々に見ていました。Tシャツが染め上がると、次は巻いたひもと取る作業です。あらかじめ先にひもと切っておき、かけを作っておいたのですが、糸が太いので、どうしても糸が分かれ、困っていました。一回できるとあとはスイスイと外れていました。



たいようぐみ

今月も終わりを迎えようとしていますが、まだ暑い日は続いています。子どもたちと過ごしながら虫や生きものにも触れあい、向きあってきました。大切に育てていたけど死んでしまい、お墓も作りました。園庭に出る時に「ここで眠ってるんやな」と言う姿も見られました。普段の生活の中で、子どもだけで遊びを考え、ルールを作りながら待てるようにもなりました。それはプールの中も同じで、「鬼ごっこしよう」と危なくない程度に遊びも展開させていました。プールに入る時は人数グループにすることで、一人ひとりが水にも慣れ、ななとしたプールで身体を動かすことが出来たように思います。そらぐみの時には、水が苦手だと言っていた子どもも「見ててや!」と鼻をつまんで顔を何秒水につけられるかゲームをし、「今日は0秒やった」と一人ずつ目標を積み重ねていました。

＜Tシャツ作り＞

お泊まり保育に向けて、Tシャツを染めました。子どもたちも「今年は赤にするんやろ?」と興味津々でTシャツ作りに参加しました。ゴムでうまく巻いていきます。手先もさらに器用になり、次々と巻いていきました。一つひとつの過程をしっかりと覚えており、うまく染まるか心配していましたが、とてもきれいな色に仕上がりました。このTシャツを着てみんなでお泊り保育に行くのを今はとても楽しみにしています。来月から行事も増え、たいようぐみの子どもにとっては、少し頑張ることも増えてくると思いますが、保育園での最後の行事なので、一つひとつ楽しんでいきたいと思ひます。その中で一人ひとりが楽しんでる姿を見つめ、自信をつけていってほしいです。



おいて取り外せると、「できた〜」と嬉しそうにしていた。
指先を使った細かい作業や、したことのない作業で大変だったか
もしれませんが、みんなでこのTシャツを着て運動会を楽しんでほし
いと思います。運動会への楽しみが一つ増えました。

